

# 生徒指導栄養

～ 生徒指導を進めるための栄養源に ～



## #54 【「大丈夫」という言葉の裏に…】

新年あけましておめでとうございます。14日間の冬季休業が明け、「こころとからだのアンケート」や個人面談、日常的な声掛け等の中で、児童生徒に「大丈夫？」と声を掛けることも多いと思います。

令和7年11月に、こども家庭庁と文部科学省が作成した「いじめの重大化を防ぐための留意事項集」には、次のことが示されています。

- ◆ 児童生徒は、「大丈夫？」と聴かれると、反射的に「大丈夫」と答えがちであるため、「〇〇さんと最近どう？」「最近、体調や気持ちはどう？」など具体的な問いかけをする必要がある。
- ◆ 児童生徒から「大丈夫」「何でもない」という言葉があったとしても、表情や行動を観察して違和感があった場合は、継続して見守り、時間を置いて様子を尋ねるなどの工夫が重要である。

3学期の初めに、小学校5年生以上で実施する「こころとからだのアンケート」や個人面談等において、児童生徒の「大丈夫」「何でもない」という言葉の裏に、児童生徒が真に伝えたいと思っていることが隠れていないか、本人の声のトーン、表情、態度、体調、食欲などに注意し、普段の様子と異なる場合には声掛けを行ったり、保護者と連携したり、学校全体で情報共有を行ったりしていきましょう。



令和8年1月7日（水）

呉市教育委員会 学校安全課 生徒指導グループ

